

平成 18 年度 情報工学コース卒業研究報告要旨

阿草 研究室	氏 名	北 川 哲
卒業研究題目	組み合わせ型ビジネスシステム設計の 支援システム	
<p>本研究報告では、業務プロセスの記述に基づきソフトウェア部品を組み合わせることでビジネスシステムを動作させる組み合わせ型ビジネスシステム開発を対象とし、その機能設計を支援するシステムを構築する。</p> <p>組み合わせ型ビジネスシステム開発の特徴は、システムの業務プロセスを構成する業務要素とソフトウェア部品との対応が機能設計時に定義され、業務要素に対応したソフトウェア部品の機能呼び出しによりシステムが動作する点である。このため、ビジネスシステム開発の生産性向上が期待され、その設計支援ツールによって業務プロセスをグラフィカルに記述する機能も実現されている。しかし、機能設計時に定義される組み合わせは業務要素とソフトウェア部品との関係を記述するのみであり、既存の設計支援ツールではソフトウェアとしての動作を検証する枠組みが欠如しているため、実際に動作させる際に不具合が発生する可能性がある。</p> <p>本研究では、組み合わせ型ビジネスシステム開発のひとつである DBOA(Dual Business Object Approach) に対して、業務プロセスのグラフィカルな記述とソフトウェアの設計文書としての検査機能を持つ設計支援システムを開発した。検査機能として、インタフェース整合性検査機能とプロセス妥当性検査機能を持ち、インタフェース整合性検査はソフトウェア部品同士の組み合わせの妥当性を検査し、プロセス妥当性検査は業務プロセスがソフトウェアのプロセスとして妥当かを検査する。</p>		